

事業番号	09 06 04	事業改善シート（令和4年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	農村地域の防災減災対策事業	部局	農政部	課・室	農地整備課		
		実施期間	S35 ～	E-mail	nochi@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）との対応関係							
重点目標							
総合的に展開する重点政策	4-1 県土の強靱化						

### 1 現状と課題

- ・農政部が所管する地すべり防止区域（137区域）において、防止施設の機能低下が生じている。令和2年度に策定が完了した長寿命化計画に基づき、計画的な対策を進める必要がある。
- ・豪雨や地震に対して安全性が低いため池や水路等が存在する。特に防災重点農業用ため池を含む、「規模」又は「下流への影響」が大きいため池の耐震性点検を実施した結果、37か所で耐震不足が確認された。


### 2 事業目的

農村地域の安全安心な暮らしに欠かせない水路・ため池等の農業水利施設や地すべり防止施設について、老朽化に対する長寿命化対策を進めるとともに、耐震・豪雨対策など防災機能の向上を図る。また、豪雨災害時の被害を最小化する流域治水対策に地域住民と連携して取り組み、安心して暮らせる農村生活基盤を整備する。

### 3 予算のポイント・主な取組（当初予算又は補正予算時の実施予定）

①地すべり防止施設の更新と長寿命化の推進


- ・地すべり兆候が確認された区域での防止工事及び地すべり防止施設の長寿命化対策工事を実施



【間方区域（飯山市）】

②農業用ため池の地震・豪雨対策



- ・防災重点農業用ため池の決壊による被害を防止するため、耐震化・豪雨対策を実施する。また、迅速な避難行動につながるため池ハザードマップの作成を支援



【幕宮池（上田市）】

③湛水被害を抑制・軽減する排水機場の更新整備

- ・千曲川沿いの排水機場に設置されたポンプ設備の更新整備及び浸水防止対策を実施

【前川排水機場（長野市）】

### 4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし ー：数値なし）

No.	指標名	単位	R2年度	R3年度	R4年度		R4年度 目標値	達成 状況	設定理由	
			実績	実績	推移	実績				推移
①	地すべり防止施設の長寿命化対策着手区域数（累計）	区域	4	10	↗	24	↗	24	達成	全ての地すべり防止区域で策定した地すべり防止施設の長寿命化計画に基づき、長寿命化対策工事に着手する区域数（累計）を成果指標とした。
②	ため池の耐震化工事の完了箇所数（累計）	か所	23	34	↗	37	↗	33	達成	耐震不足が確認された防災重点農業用ため池37か所について、令和5年度までに全ての耐震化工事を完了させる計画で、完了か所数（累計）を成果指標とした。
③	ため池ハザードマップの作成箇所数（累計）	か所	502	652	↗	667	↗	651	達成	市町村が、令和4年度までに全ての防災重点農業用ため池（廃止を除く）のハザードマップを作成する計画で、作成か所数（累計）を成果指標とした



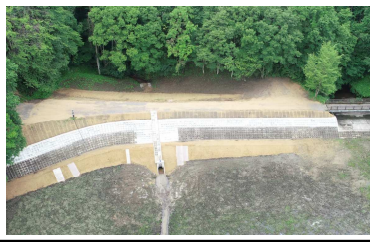
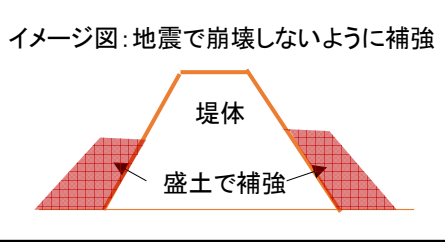
### 5 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計			
				（予算現額）			
R4年度	4,783,046	3,862,294	1,217,250	9,862,590	266,062	6,551,734	44.4
R3年度	5,175,781	3,016,440	2,524,794	10,717,015	238,994	5,835,077	45.3
R2年度	3,058,654	4,473,455	2,211,423	9,743,532	296,723	4,566,414	44.1

事業番号	09 06 04	事業改善シート（令和4年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	農村地域の防災減災対策事業		部局	農政部	課・室	農地整備課

## 6 主な取組実績と成果

<p><b>&lt;地すべり防止施設の長寿命化&gt;</b>  <b>【改修事例】</b>  <b>○地すべりを抑制する土止工の機能保全</b>  <b>【対策前】</b>フン籠の網目が切れて詰石が外に落下し、変状が発生。  <b>【対策後】</b>フン籠の材料を新材に変更し、石を詰め直した。石材は再利用</p>	<p>【対策前】</p> 	<p>【対策後】</p> 
<p><b>&lt;ため池の耐震化工事&gt;</b>  <b>【改修事例】</b>  <b>○堤体を抑え盛土で補強</b>  耐震性不足が確認された、ため池の堤体に土を盛って補強し、安全性を向上させた。</p>		<p>イメージ図：地震で崩壊しないように補強</p> 

## 7 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	地すべり防止施設の長寿命化対策着手区域数（累計）	R3年度推移	↗	R4年度推移	↗	達成状況	達成
・複数の区域を統合し1地区として実施することで、計画的に着手することができた。							
指標②	ため池の耐震化工事の完了箇所数（累計）	R3年度推移	↗	R4年度推移	↗	達成状況	達成
・国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」予算や様々な国の補助事業を活用した結果、防災重点農業用ため池について、耐震化工事が進んだ。							
指標③	ため池ハザードマップの作成箇所数（累計）	R3年度推移	↗	R4年度推移	↗	達成状況	達成
・激甚化・頻発化する災害が相次ぐ中で、管理者の安全に対する意識が変化した。耐震化工事は、時間を要するため、この間の地域住民の安全を確保する手段として、ハザードマップが効果的であることが、多くの方に理解されてきた。							

## 8 今後の事業の方向性

(1) 令和4年度の実績、成果指標の分析及び県民の意見等を踏まえた課題	
<p>&lt;地すべり対策&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き老朽化した地すべり防止施設の機能保全を図るとともに、施設の適切な維持管理のための人材をどのように確保していくかが課題である。</li> </ul> <p>&lt;ため池の防災・減災&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地震災害だけでなく、激甚化・頻発化する豪雨災害に対しても安全性を確保していく必要がある。</li> </ul>	
(2) 翌年度以降の事業改善の方策	
<ul style="list-style-type: none"> <li>地すべり防止施設長寿命化計画に基づき、地すべり防止施設の長寿命化を計画的に進めるとともに、地域で活動する巡視員を適切に確保する等、地すべり防止区域内の監視強化に努めます。</li> <li>地震・豪雨時における農業用ため池の決壊を防止するため、「防災重点農業用ため池に係る防災工事等推進計画」に基づき、防災重点農業用ため池の地震・豪雨対策工事を計画的に進めます。</li> </ul>	

事業番号	09 06 04	<b>細事業一覧（令和4年度実施事業分）</b>	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	<b>農村地域の防災減災対策事業</b>		部局	農政部	課・室	農地整備課

細事業No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
<b>1</b>	<b>農村地域の防災減災対策事業</b>		4,566,414 千円	5,835,077 千円	6,551,734 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	地すべり対策事業	直接	地すべり防止区域内で実施する地すべり防止対策・地すべり防止施設長寿命化対策 実施地区・区域 18地区・39区域		
2	県営農村地域防災減災事業	直接	ため池、用排水路、排水機場等の補強・耐震化、石綿管の撤去・更新 実施地区 47地区		
3	団体営農村地域防災減災事業	補助金	①防災・減災対策のための調査及び計画策定の支援 ②ため池の廃止、用排水路等の補強 ③ため池ハザードマップ作成の支援（ため池の雨水貯留の取組等かかり増し） 実施地区等 ①18地区 ②21地区 ③15箇所		
4	県単緊急農地防災事業	直接	農業用施設の緊急対策 実施地区 25地区		
5	県単農地地すべり対策事業	直接	緊急的な地すべり対策、地すべり防止施設の補修 実施地区・区域 16地区・16区域		
6	県単地すべり防止施設等管理事業	委託	地すべり防止区域における巡視等の管理委託 実施区域 134区域		
7	地すべり防止区域管理強化事業	直接	①地すべり防止区域の標識・標柱の更新 ②無人航空機操作技術講習 ①実施区域 16区域 ②講習受講者10名		
8	農業関係災害復旧の調査・検証事業	直接	令和元年東日本台風災害に対する復旧工法や営農の再開状況等をまとめた技術資料の作成 頭首工の復旧工事等がR4年度中完了せず事故繰越となったため作成には至らなかった。		